

～「家庭の日」推進メッセージ作品～

最近、家族そろって話し合うなど、家族団らんの機会が少なくなっているませんか？
県では、毎月第1日曜日を「家庭の日」とし、家庭づくりのきっかけになるようにと定めています。今年、町へ応募があった「家庭の日」推進メッセージ108作品の中から入賞した作品を一部紹介します。子育てにおける家庭の重要性について、あらためて考えてみませんか。

「明日は、おぼんばい。」
おばあちゃんが、昼ごはんを作りながら、そう言いました。今日は、おぼん前に七滝のおばあちゃんの家に、泊りに来ています。「明日は、朝から墓そうじせなりたい！」と私に言いました。（えーめんどくさー）とも思いながらも、「なんでせなんと？」とやさしく聞きました。「私は、毎日しよつとばい。」と強くだなれました。知っていることですが、私のおばあちゃんは毎朝墓まで行って、そうじをして、おまいりしています。それを私は、いつも（めんどくさそう。）と思っています。そして、明日になり、私はしぶしぶ墓へ行きました。すると、その墓には、きれいな花が、そえてあって、周りの花だんにも、生き生きとした花が植えてありました。おばあちゃんは、ほうきとぞうきんを持って、やる気満々です。私も、お墓のまわりに落ち葉が落ちていたので、落ち葉はわきをがんばって

お手伝いしました。しだいにやっていくうちに、気持ちがきれいになるような、心がすき通った感じがしました。心がおちつき、きれいにしたいという思いから、そうじに力が入るようになりました。そうじが早く終わり、おばあちゃんにも、「ありがとう。」とお礼を言われました。とてもすっきりして、最初めんどくさいと思っていたことが、うそみたいに、気持ちのがやさしくなり、今では、墓そうじしてよかったと思いました。目には見えないけれど、死んだ祖父が、（ありがとう。）とよるこんでいるように思いました。本当に墓そうじしてよかったなと思いました。

いちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんと、今の私の家族が与えられるのは、先祖代々からつくられてきたもので、私も、これから未来の先祖を残していくために、ご先祖様を大切にしたいと思いました。そして一日一日健康に生きていくことに感謝し、ご先祖様を敬い、そして、墓そうじも大切な行事ととらえていくことで、これからの日々を大切にしたいと思いました。

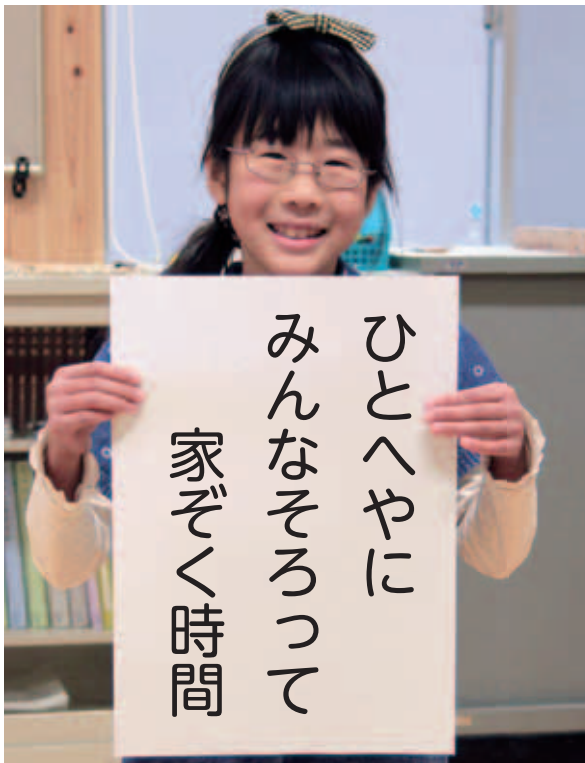
作文の部 最優秀賞

「おばあちゃんとの墓参り」

御船中学校 1年 永野 綾香 さん

写真) 1月19日、カルチャーセンターで開催された、青少年健全育成・町P合同研修会で作文発表をする永野さん

標語の部 最優秀賞



はるた 春田 莉緒さん (御船小3年)

絵画の部 最優秀賞



いしむら みちなり 石村 道成くん (七滝中央小1年)

「家庭の日」推進メッセージ

作品入賞者

標語

(小・中学校の部)

【最優秀】

春田 莉緒さん(御船小3年)

【優秀】

森川 拓くん(御船小4年)

城本 祐海くん(小坂小4年)

野里 侑加さん(高木小6年)

【奨励】

村上 瑞季くん(滝尾小1年)

谷山 太一くん(小坂小4年)

上田 歩美さん(七滝中央小5年)

中城 政旭くん(高木小6年)

井島久美加さん(御船中1年)

(一般の部)

【優秀】

井手まつ実さん(滝川)

絵画

【最優秀】

石村 道成くん(七滝中央小1年)

【優秀】

藤岡 真理さん(御船小2年)

高岡 璃奈さん(御船小4年)

前田さつきさん(御船小6年)

【奨励】

石村 悠実さん(七滝中央小3年)

藤富 奏羽さん(御船小4年)

藤富 香音さん(御船小6年)

作文

【最優秀】

永野 綾香さん(御船中1年)

【準優秀】

角谷 尚紘くん(滝尾小3年)

【優秀】

吉田はづきさん(木倉小5年)

【奨励】

嶋田 滉一くん(木倉小4年)

嶋田 滉平くん(木倉小5年)

寺林 明花さん(木倉小5年)

吉田 湧喜くん(木倉小5年)

氏原 奉文くん(木倉小5年)

柏木 翔也くん(木倉小6年)

沼田 真夢さん(木倉小6年)

佐藤 真志くん(御船中1年)